

2024年度（令和6年度）国民経済計算年次推計 （2020年（令和2年）基準改定値） （フロー編） ポ イ ン ト

1 . 支 出	．．．．．	P 1
2 . 所 得	．．．．．	P 3
3 . 生 産	．．．．．	P 9
4 . 純貸出(+)/純借入(-)	．．．．．	P 11
5 . 一人当たり名目GDP、名目GNI、国民所得、実質GDP	．．．．．	P 15
6 . GDPの国際比較	．．．．．	P 16



令和7年12月23日
内閣府経済社会総合研究所
国民経済計算部



（注1）今般公表される計数表は、内閣府経済社会総合研究所ホームページ（<https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/menu.html>）に掲載。
（注2）「1. 支出」及び「2. 所得」の（1）国内総所得（GDI）、国民総所得（GNI）は、令和7年12月8日に公表済の計数。

1. 支出

令和6年度の名目国内総生産（GDP）（支出側）は前年度比3.7%増と4年連続のプラスとなった。

実質国内総生産（GDP）（支出側）については、前年度比0.5%増（2年ぶりのプラス）となった。

	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	令和6年度 構成比(%)
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2024
名目GDP(支出側) (兆円)	538.9	542.8	543.8	522.5	500.8	509.2	504.2	504.5	519.2	533.7	551.9	556.3	567.7	569.9	570.6	554.3	576.6	591.7	619.4	642.4	
名目GDP(支出側) (前年度比、%)	0.8	0.7	0.2	-3.9	-4.1	1.7	-1.0	0.1	2.9	2.8	3.4	0.8	2.0	0.4	0.1	-2.9	4.0	2.6	4.7	3.7	
GDPデフレーター (前年度比、%)	-1.4	-0.8	-1.0	-0.6	-1.1	-1.7	-1.5	-0.7	0.0	2.5	1.6	0.2	0.2	-0.2	1.1	0.9	0.1	1.2	4.7	3.2	
実質GDP(支出側) (前年度比、%)	2.3	1.5	1.2	-3.3	-3.1	3.4	0.5	0.8	2.8	0.3	1.8	0.6	1.8	0.6	-0.9	-3.8	3.9	1.4	-0.0	0.5	100.0
国内需要 (前年度比、%)	1.7	0.8	0.0	-2.3	-3.3	2.6	1.4	1.6	3.3	-0.3	1.7	-0.0	1.4	0.7	-0.5	-3.1	3.1	1.9	-1.1	0.9	100.9
(寄与度、%ポイント)	1.7	0.8	0.0	-2.3	-3.4	2.6	1.4	1.6	3.4	-0.3	1.7	-0.0	1.4	0.7	-0.5	-3.1	3.1	2.0	-1.2	0.9	
民間需要 (前年度比、%)	2.7	1.2	-0.2	-2.6	-5.4	3.4	1.5	1.6	3.4	-0.5	1.9	-0.2	1.6	0.6	-1.4	-5.2	3.6	2.6	-1.2	0.5	75.8
(寄与度、%ポイント)	2.0	0.9	-0.1	-2.0	-4.2	2.5	1.1	1.2	2.7	-0.4	1.5	-0.2	1.2	0.4	-1.0	-3.9	2.7	1.9	-1.0	0.4	
民間最終消費支出 (前年度比、%)	1.9	0.8	0.6	-1.7	-0.1	1.8	0.6	2.0	3.0	-2.3	0.8	-0.3	1.0	0.1	-1.5	-4.6	2.8	2.5	-1.0	0.2	53.0
(寄与度、%ポイント)	1.0	0.4	0.3	-0.9	-0.1	1.0	0.3	1.1	1.7	-1.3	0.5	-0.2	0.5	0.0	-0.8	-2.5	1.5	1.3	-0.5	0.1	
家計最終消費支出 (前年度比、%)	1.9	0.7	0.7	-1.7	-0.2	1.7	0.3	1.9	3.0	-2.1	0.6	-0.6	0.9	0.0	-1.8	-5.2	3.1	2.5	-1.1	0.3	51.2
(寄与度、%ポイント)	1.0	0.4	0.4	-0.9	-0.1	0.9	0.2	1.0	1.7	-1.2	0.3	-0.3	0.4	0.0	-0.9	-2.7	1.6	1.3	-0.6	0.2	
民間住宅 (前年度比、%)	0.4	-0.5	-11.8	-3.4	-19.6	5.0	3.9	4.0	7.9	-7.0	2.3	1.7	-1.8	-4.4	2.2	-6.3	0.7	0.6	1.8	-0.7	4.3
(寄与度、%ポイント)	0.0	-0.0	-0.6	-0.1	-0.9	0.2	0.2	0.2	0.3	-0.3	0.1	0.1	-0.1	-0.2	0.1	-0.3	0.0	0.0	0.1	-0.0	
民間企業設備 (前年度比、%)	7.0	2.8	-0.2	-5.5	-11.3	0.5	4.0	1.6	6.1	5.3	4.0	0.5	3.1	2.9	-0.2	-4.9	3.6	3.9	-0.1	0.9	18.6
(寄与度、%ポイント)	1.1	0.5	-0.0	-0.9	-1.9	0.1	0.6	0.2	1.0	0.9	0.7	0.1	0.5	0.5	-0.0	-0.9	0.6	0.7	-0.0	0.2	0.0
民間在庫変動 (寄与度、%ポイント)	-0.2	0.0	0.2	0.0	-1.4	1.2	0.1	-0.3	-0.3	0.3	0.2	-0.1	0.2	0.1	-0.3	-0.3	0.6	-0.1	-0.5	0.1	
公的需要 (前年度比、%)	-1.3	-0.7	0.8	-1.4	3.8	0.3	1.2	1.4	2.9	0.3	1.0	0.6	0.8	1.2	2.3	3.0	1.6	0.1	-0.9	2.0	25.1
(寄与度、%ポイント)	-0.3	-0.2	0.2	-0.3	0.9	0.1	0.3	0.3	0.7	0.1	0.2	0.1	0.2	0.3	0.6	0.7	0.4	0.0	-0.2	0.5	
政府最終消費支出 (前年度比、%)	0.5	0.6	1.7	-0.5	2.5	2.6	1.9	1.5	1.7	0.9	1.9	0.9	0.5	1.0	2.4	2.6	3.8	1.2	-0.8	2.3	20.1
(寄与度、%ポイント)	0.1	0.1	0.3	-0.1	0.5	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	0.2	0.1	0.2	0.5	0.5	0.8	0.2	-0.2	0.5	
公的固定資本形成 (前年度比、%)	-6.6	-5.0	-3.0	-4.2	8.1	-7.4	-2.0	0.8	7.5	-2.2	-1.6	-0.1	0.9	1.5	2.2	4.8	-6.6	-4.5	-0.1	0.1	5.0
(寄与度、%ポイント)	-0.4	-0.3	-0.1	-0.2	0.4	-0.4	-0.1	0.0	0.4	-0.1	-0.1	-0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	-0.4	-0.2	-0.0	0.0	
公的在庫変動 (寄与度、%ポイント)	-0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.0	-0.0	0.0	0.0	-0.0	-0.0	0.0	0.0	-0.1	0.0	-0.0
財貨・サービスの純輸出 (寄与度、%ポイント)	0.5	0.8	1.1	-1.1	0.3	0.9	-0.9	-0.8	-0.5	0.7	0.1	0.6	0.4	-0.2	-0.5	-0.6	0.8	-0.6	1.2	-0.4	-0.9
財貨・サービスの輸出 (前年度比、%)	9.4	8.7	9.5	-10.2	-9.0	17.9	-1.4	-1.4	4.4	8.9	1.1	3.4	6.4	2.0	-2.3	-10.1	12.4	4.7	2.8	1.7	22.0
(寄与度、%ポイント)	1.2	1.2	1.5	-1.8	-1.4	2.3	-0.2	-0.2	0.6	1.4	0.2	0.6	1.0	0.4	-0.4	-1.7	1.9	0.9	0.6	0.4	
財貨・サービスの輸入 (前年度比、%)	6.0	3.6	2.5	-4.3	-10.5	12.0	5.3	3.8	7.0	3.9	0.5	-0.4	3.8	3.0	0.3	-6.4	6.8	7.4	-2.4	3.3	23.0
(寄与度、%ポイント)	-0.7	-0.5	-0.4	0.7	1.6	-1.5	-0.7	-0.6	-1.1	-0.7	-0.1	0.1	-0.6	-0.5	-0.1	1.1	-1.1	-1.4	0.6	-0.7	

(注) 寄与度は、実質GDP（支出側）成長率に対する寄与度。

図1-1 GDP成長率(名目・実質)

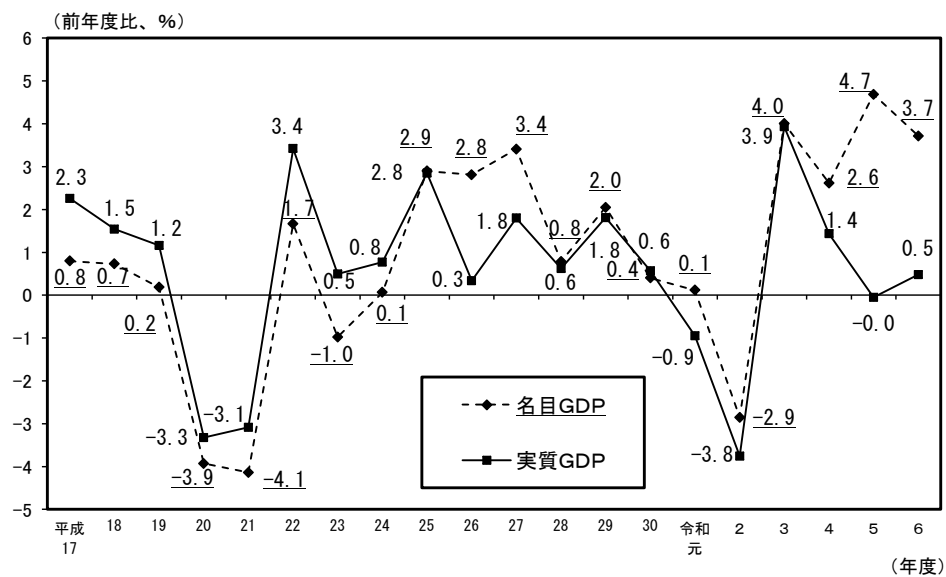


図1-2 GDPデフレーター

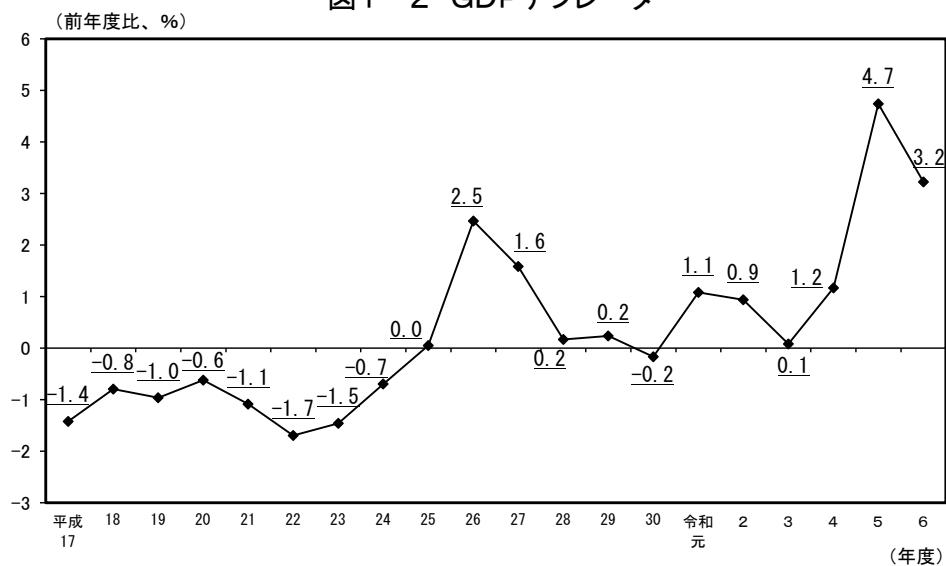
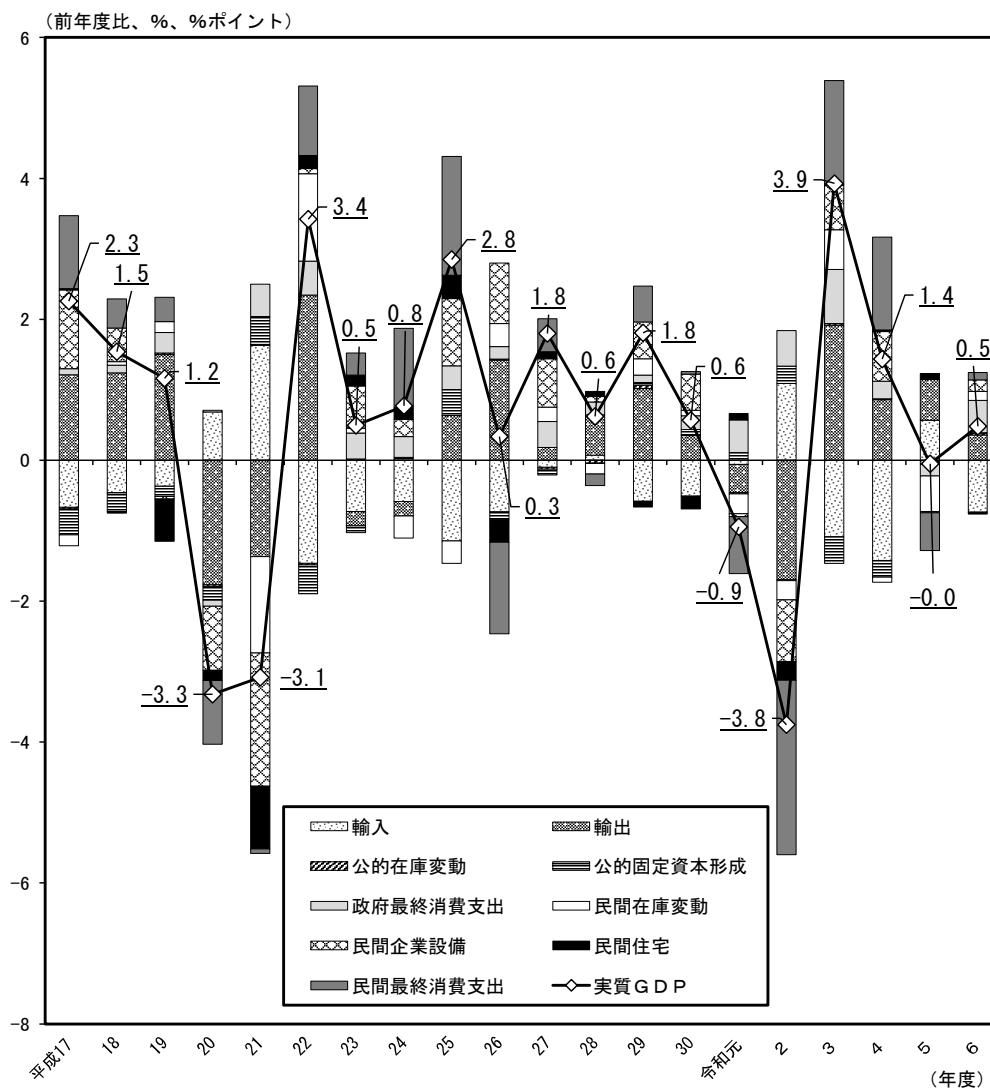


図1-3 実質GDP成長率に対する需要項目別寄与度



2. 所得

(1) 国内総所得（GDI）、国民総所得（GNI）

実質GDPに交易利得・損失（注1）を加えた実質GDIは、令和6年度は交易損失の縮小により、前年度比0.8%増（2年連続の増加）となった。
また、実質GDIに海外からの所得の純受取（注2）を加えた実質GNIは、前年度比1.1%増（4年連続の増加）となった。

（注1） 交易利得・損失＝交易条件の変化に伴う実質所得（購買力）の変化

（注2） 海外からの所得の純受取＝海外からの所得の受取－海外に対する所得の支払

		平成														令和						
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
		2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
実質 G N I		(兆円)	554.4	561.7	565.1	539.4	528.6	543.5	540.8	545.0	562.6	566.7	584.8	588.3	596.6	597.5	593.2	574.6	595.1	599.2	606.5	613.2
	(前年度比、%)		1.8	1.3	0.6	-4.5	-2.0	2.8	-0.5	0.8	3.2	0.7	3.2	0.6	1.4	0.1	-0.7	-3.1	3.6	0.7	1.2	1.1
実質 G D I		(兆円)	541.4	546.4	548.3	526.6	515.4	529.1	526.0	530.0	543.7	546.3	563.1	568.7	576.0	575.5	571.2	554.7	566.6	566.1	572.9	577.5
	(前年度比、%)		1.3	0.9	0.3	-4.0	-2.1	2.7	-0.6	0.8	2.6	0.5	3.1	1.0	1.3	-0.1	-0.8	-2.9	2.1	-0.1	1.2	0.8
	(寄与度、%ポイント)		1.3	0.9	0.3	-3.8	-2.1	2.6	-0.6	0.7	2.5	0.5	3.0	0.9	1.2	-0.1	-0.7	-2.8	2.1	-0.1	1.1	0.8
実質 G D P		(兆円)	533.0	541.2	547.5	529.3	513.0	530.5	533.1	537.2	552.5	554.4	564.4	567.9	578.2	581.4	575.9	554.3	576.1	584.3	584.0	586.9
	(前年度比、%)		2.3	1.5	1.2	-3.3	-3.1	3.4	0.5	0.8	2.8	0.3	1.8	0.6	1.8	0.6	-0.9	-3.8	3.9	1.4	-0.0	0.5
	(寄与度、%ポイント)		2.2	1.5	1.1	-3.2	-3.0	3.3	0.5	0.8	2.8	0.3	1.8	0.6	1.7	0.6	-0.9	-3.6	3.8	1.4	-0.0	0.5
交易利得・損失		(兆円)	8.4	5.3	0.8	-2.7	2.4	-1.4	-7.1	-7.2	-8.9	-8.1	-1.2	0.8	-2.2	-5.9	-4.7	0.4	-9.5	-18.2	-11.1	-9.4
	(寄与度、%ポイント)		-0.8	-0.6	-0.8	-0.6	0.9	-0.7	-1.1	-0.0	-0.3	0.1	1.2	0.3	-0.5	-0.6	0.2	0.9	-1.7	-1.5	1.2	0.3
海外からの所得の純受取		(兆円)	13.0	15.3	16.8	12.8	13.2	14.4	14.8	15.0	18.9	20.4	21.6	19.6	20.7	22.0	22.0	19.9	28.5	33.1	33.6	35.7
	(寄与度、%ポイント)		0.4	0.4	0.3	-0.7	0.1	0.2	0.1	0.0	0.7	0.3	0.2	-0.3	0.2	0.2	0.0	-0.4	1.5	0.8	0.1	0.4

(注) 寄与度は、実質GNI成長率に対する寄与度。実質の実額は2020暦年連鎖価格。

		平成														令和						
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
		2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
名目GNI		(兆円)	551.8	557.9	560.4	535.2	513.7	523.0	518.4	518.8	537.3	553.7	573.1	575.4	588.0	591.7	592.5	574.1	605.5	626.5	655.7	682.1
	(前年度比、%)		1.2	1.1	0.4	-4.5	-4.0	1.8	-0.9	0.1	3.6	3.1	3.5	0.4	2.2	0.6	0.1	-3.1	5.5	3.5	4.7	4.0
名目GDP		(兆円)	538.9	542.8	543.8	522.5	500.8	509.2	504.2	504.5	519.2	533.7	551.9	556.3	567.7	569.9	570.6	554.3	576.6	591.7	619.4	642.4
海外からの所得の純受取		(兆円)	12.9	15.1	16.6	12.7	12.8	13.8	14.2	14.3	18.1	19.9	21.2	19.2	20.3	21.7	21.9	19.8	29.0	34.8	36.4	39.7

図2-1 GNI、GDI、GDP成長率(実質)

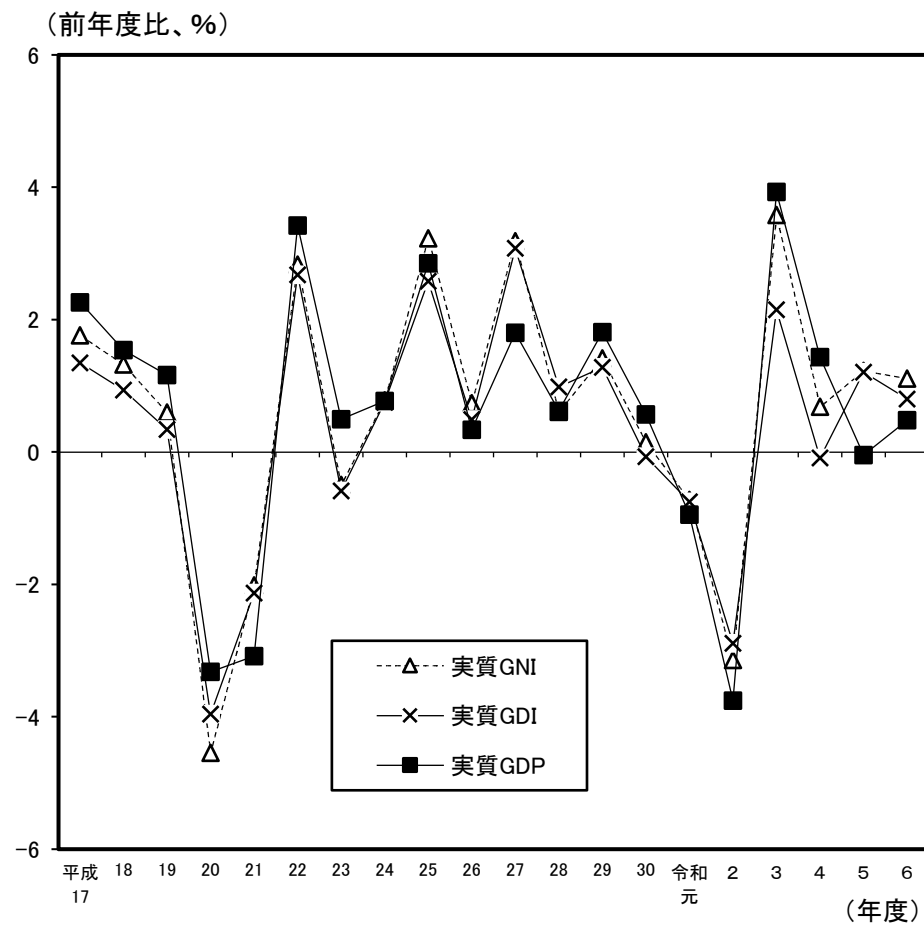
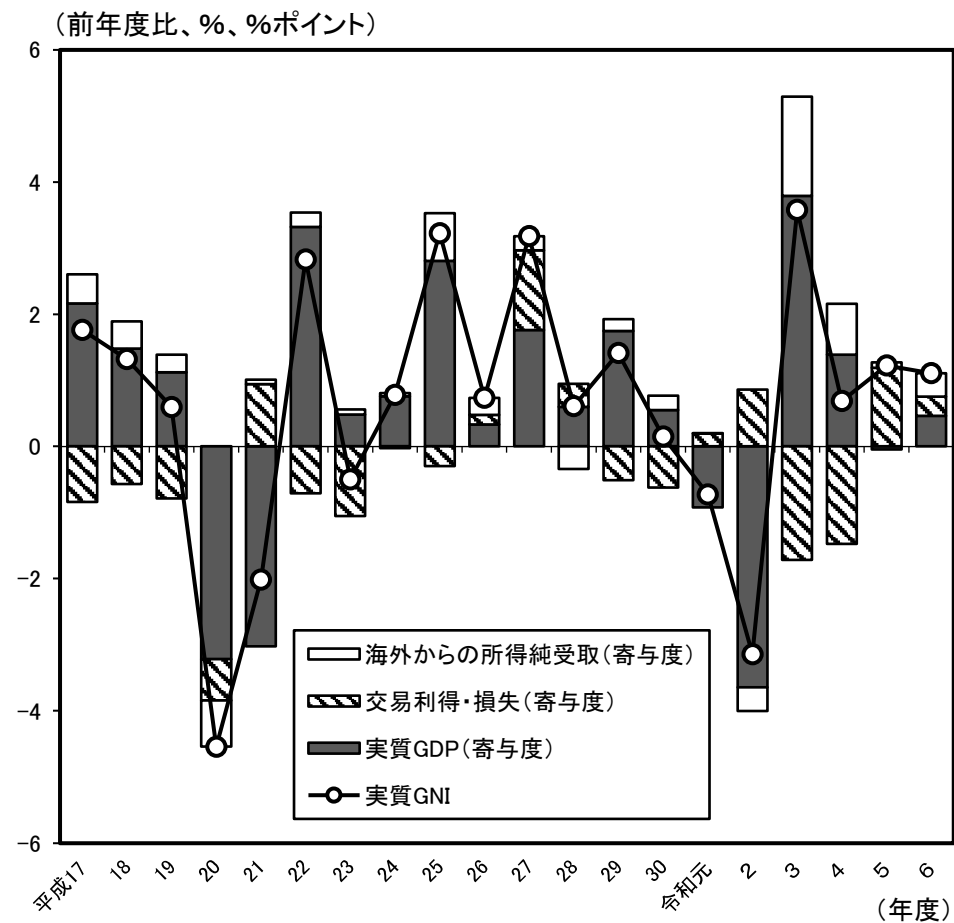


図2-2 実質GNI成長率の要因別寄与度



(2) 国民所得

令和6年度の国民所得（要素費用表示）（注）は、前年度比2.4%増となり4年連続のプラスとなった。内訳をみると、雇用者報酬が前年度比4.1%増と4年連続のプラス、財産所得が前年度比13.8%増と4年連続のプラス、企業所得が前年度比▲5.8%と4年ぶりのマイナスとなった。
労働分配率（国民所得に占める雇用者報酬の比率）は、69.5%となり4年ぶりに上昇した。

（注） 国民所得（要素費用表示）は名目。

		平成	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
		17年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	元年度	2020	2021	2022	2023	2024
国民所得（要素費用表示）（兆円）		383.6	391.6	392.7	361.1	349.7	362.2	355.6	357.4	372.9	379.1	395.9	394.9	403.1	408.6	402.8	379.1	403.1	419.1	441.4	452.0
	（前年度比、％）	-0.5	2.1	0.3	-8.1	-3.2	3.6	-1.8	0.5	4.3	1.7	4.4	-0.2	2.1	1.4	-1.4	-5.9	6.3	4.0	5.3	2.4
雇用者報酬	（兆円）	262.4	266.7	268.4	266.7	253.7	252.2	253.2	252.7	255.0	259.7	262.5	267.7	272.5	280.8	286.1	281.5	288.9	296.5	301.7	314.2
	（前年度比、％）	2.1	1.6	0.6	-0.6	-4.9	-0.6	0.4	-0.2	0.9	1.8	1.1	2.0	1.8	3.0	1.9	-1.6	2.7	2.6	1.8	4.1
	（寄与度、％ポイント）	1.4	1.1	0.4	-0.4	-3.6	-0.4	0.3	-0.1	0.7	1.3	0.7	1.3	1.2	2.0	1.3	-1.1	2.0	1.9	1.2	2.8
	（構成比、％） ＝ 労働分配率	68.4	68.1	68.3	73.9	72.5	69.6	71.2	70.7	68.4	68.5	66.3	67.8	67.6	68.7	71.0	74.3	71.7	70.7	68.4	69.5
財産所得	（兆円）	20.5	23.9	24.4	21.9	20.9	20.0	20.1	20.6	21.2	21.4	23.2	22.3	24.3	25.7	25.5	24.1	25.9	29.5	31.9	36.3
	（前年度比、％）	13.4	16.8	2.0	-9.9	-4.8	-4.5	0.9	2.5	2.9	0.6	8.7	-4.1	9.2	5.6	-0.8	-5.5	7.5	13.9	8.0	13.8
	（寄与度、％ポイント）	0.6	0.9	0.1	-0.6	-0.3	-0.3	0.1	0.1	0.2	0.0	0.5	-0.2	0.5	0.3	-0.0	-0.3	0.5	0.9	0.6	1.0
	（構成比、％）	5.3	6.1	6.2	6.1	6.0	5.5	5.7	5.8	5.7	5.6	5.9	5.6	6.0	6.3	6.3	6.4	6.4	7.0	7.2	8.0
企業所得	（兆円）	100.7	101.0	100.0	72.4	75.1	90.0	82.3	84.1	96.6	98.0	110.1	105.0	106.3	102.2	91.3	73.5	88.2	93.2	107.8	101.6
	（前年度比、％）	-8.9	0.3	-1.0	-27.6	3.7	19.9	-8.6	2.3	14.9	1.4	12.4	-4.7	1.2	-3.9	-10.6	-19.5	20.0	5.6	15.7	-5.8
	（寄与度、％ポイント）	-2.5	0.1	-0.3	-7.0	0.7	4.3	-2.1	0.5	3.5	0.4	3.2	-1.3	0.3	-1.0	-2.7	-4.4	3.9	1.2	3.5	-1.4
	（構成比、％）	26.3	25.8	25.5	20.1	21.5	24.9	23.1	23.5	25.9	25.9	27.8	26.6	26.4	25.0	22.7	19.4	21.9	22.2	24.4	22.5

（参考）

法人企業所得	(兆円)	83.0	86.7	83.5	52.9	54.9	68.0	63.4	69.3	83.4	89.6	106.4	101.5	105.7	109.0	92.7	80.2	97.9	105.1	122.0	122.6
	(前年度比、%)	-2.1	4.4	-3.6	-36.7	3.8	23.8	-6.8	9.3	20.3	7.5	18.8	-4.7	4.1	3.1	-15.0	-13.5	22.1	7.4	16.1	0.5
民間法人企業所得	(兆円)	74.1	78.3	74.3	47.3	49.2	63.4	58.6	64.7	79.1	85.0	102.1	97.4	101.4	104.8	89.0	77.3	95.3	102.4	118.7	121.5
	(前年度比、%)	-3.8	5.6	-5.1	-36.4	4.0	29.0	-7.6	10.4	22.2	7.5	20.1	-4.6	4.2	3.4	-15.1	-13.2	23.4	7.5	15.9	2.4

（注1） 財産所得は、一般政府、家計（個人企業及び持ち家の支払利子、支払賃貸料を除く）及び対家計民間非営利団体の財産所得の純受取。

企業所得は、民間法人企業、公的企業及び個人企業の営業余剰・混合所得に財産所得の純受取（ただし、個人企業及び持ち家については支払利子、支払賃貸料のみ）を加えたものであり、企業部門の「第1次所得バランス」を指す。

（注2） 法人企業所得は、非金融法人企業、金融機関について、営業余剰（純）に財産所得の受取を加え、利子、その他の投資所得、賃貸料の支払を控除したもの。

民間法人企業所得は、民間非金融法人企業、民間金融機関について、営業余剰（純）に財産所得の受取を加え、利子、その他の投資所得、賃貸料の支払を控除したもの。

（注3） 寄与度は、国民所得（要素費用表示）伸び率に対する寄与度。

図 2-3 国民所得伸び率に対する各要素所得の寄与度
(前年度比、%、%ポイント)

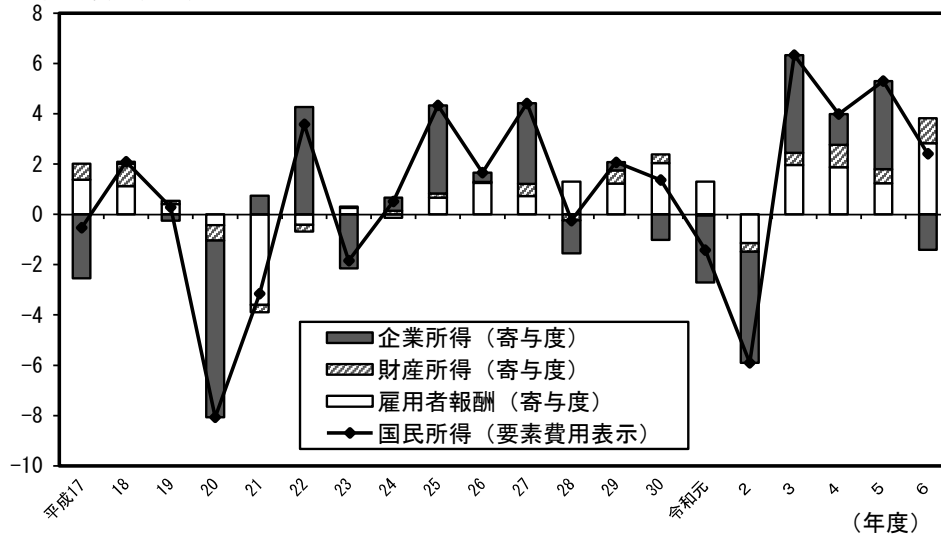
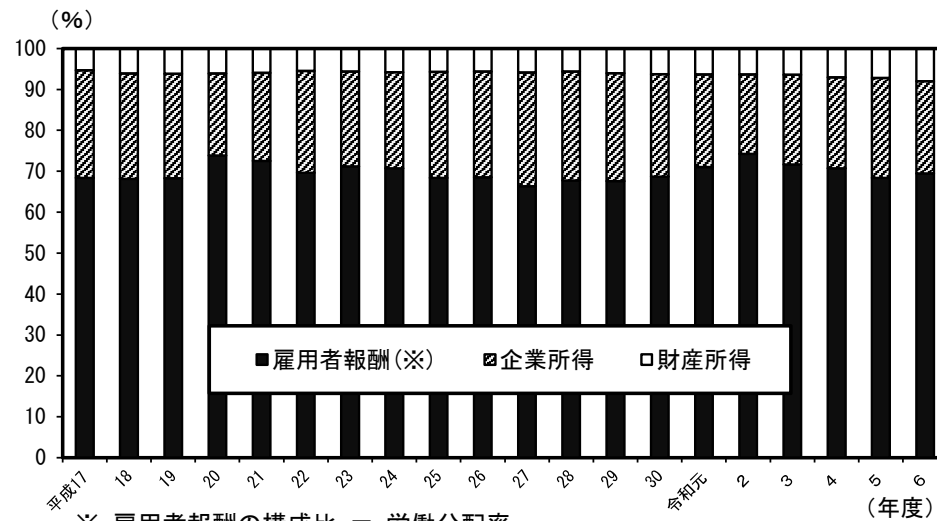


図 2-4 国民所得に占める各要素所得の構成



※ 雇用者報酬の構成比 = 労働分配率

図 2-5 労働分配率

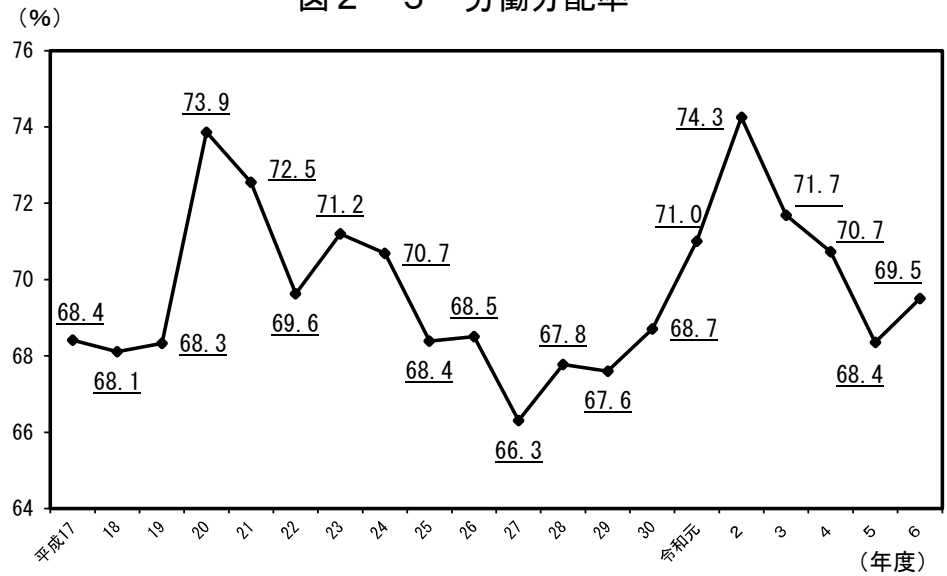
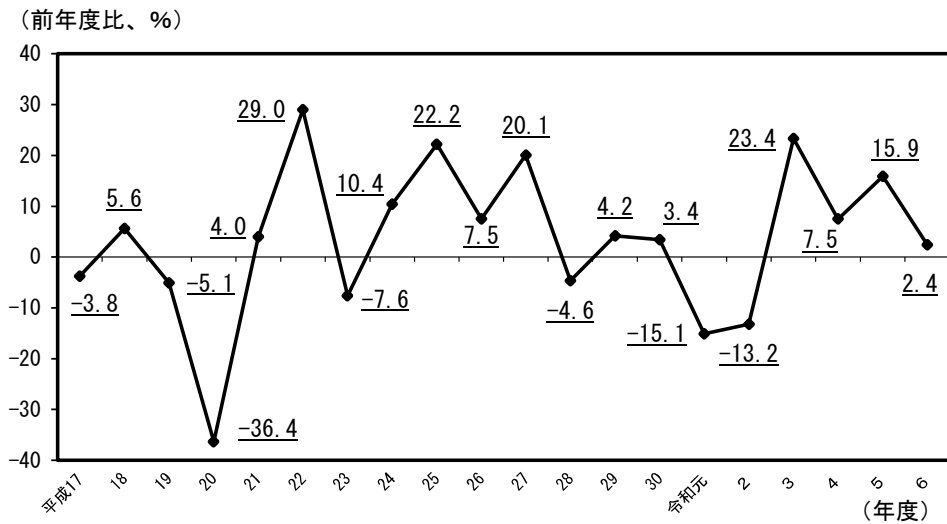


図 2-6 民間法人企業所得の伸び率 (参考)



(3) 家計貯蓄

令和6年度の家計貯蓄は、4年ぶりに増加し、2.6兆円となった。雇用者報酬の増加等により、家計可処分所得の増加が家計最終消費支出の増加を上回ったため、家計貯蓄は前年度差で4.1兆円の増加となった。
家計貯蓄率も4年ぶりに上昇し、0.8%となった（前年度差1.3%ポイント増）。

家計貯蓄率

	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
家計貯蓄率 (a / (b+c)) (%)	1.7	2.8	2.5	3.4	4.6	3.5	3.1	1.4	-1.3	-1.1	-0.3	0.4	-0.1	0.4	2.8	10.6	4.9	0.9	-0.5	0.8
家計最終消費支出 (兆円)	285.8	287.7	289.6	284.9	277.9	279.0	278.9	281.9	291.1	291.4	293.3	291.1	295.2	297.2	295.2	281.3	294.5	312.8	319.4	329.0
家計貯蓄 (a) (兆円)	4.9	8.3	7.6	10.0	13.5	10.0	9.1	4.1	-3.7	-3.3	-1.0	1.2	-0.3	1.3	8.6	33.4	15.1	2.7	-1.5	2.6
年金受給権の変動調整 (受取) (b) (兆円)	0.4	0.2	0.1	0.2	-0.5	-0.5	-0.8	-1.2	-1.0	-0.5	-0.8	-0.6	-0.3	-0.2	-0.6	-0.8	-1.3	-0.8	-1.1	-0.9
家計可処分所得 (c) (兆円)	290.3	295.8	297.1	294.7	292.0	289.5	288.7	287.2	288.3	288.5	293.1	292.9	295.2	298.7	304.4	315.5	310.8	316.3	319.1	332.5

(注) 家計貯蓄＝家計可処分所得－年金受給権の変動調整（受取）－家計最終消費支出

家計貯蓄率の対前年度差に対する寄与度 (%ポイント)

	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
家計貯蓄率の対前年度差	0.0	1.1	-0.2	0.8	1.3	-1.2	-0.3	-1.7	-2.7	0.2	0.8	0.7	-0.5	0.5	2.4	7.8	-5.8	-4.0	-1.3	1.3
消費要因	-1.05	-0.66	-0.63	1.58	2.39	-0.40	0.03	-1.03	-3.22	-0.10	-0.66	0.76	-1.42	-0.66	0.67	4.58	-4.21	-5.91	-2.09	-3.02
所得要因	1.07	1.78	0.38	-0.75	-1.16	-0.78	-0.36	-0.68	0.47	0.26	1.46	-0.01	0.90	1.19	1.74	3.36	-1.48	1.80	0.75	4.15
営業余剰(持ち家)・混合所得	-0.68	0.24	-0.10	-0.25	0.11	0.18	-0.63	0.28	0.44	-0.37	0.65	-0.74	-0.13	-0.90	0.09	-0.60	0.24	0.22	0.78	0.03
雇用者報酬	1.81	1.43	0.53	-0.55	-4.31	-0.48	0.31	-0.17	0.82	1.65	0.96	1.77	1.64	2.77	1.74	-1.42	2.16	2.27	1.63	3.78
財産所得(純)	0.21	0.88	0.31	-0.52	0.03	-0.09	0.35	0.21	0.05	-0.13	0.52	-0.27	0.31	0.24	-0.28	-0.24	0.62	0.56	-0.11	1.04
現金による社会保障給付、社会扶助給付	0.37	0.33	0.41	0.53	1.11	0.75	0.22	0.04	0.39	0.02	0.31	0.27	0.17	0.14	0.16	0.34	0.84	-0.53	0.46	0.73
所得・富等に課される経常税	-0.34	-0.44	-0.71	0.26	0.76	0.24	-0.10	-0.29	-0.62	-0.04	-0.25	-0.14	-0.40	-0.29	0.24	-0.13	-0.51	-0.25	-0.41	-0.16
純社会負担	-0.46	-0.51	-0.31	-0.28	0.65	-0.70	-0.64	-0.59	-0.60	-0.86	-0.77	-0.74	-0.67	-0.67	-0.47	0.16	-0.63	-0.54	-0.92	-0.94
その他の経常移転(純)	0.16	-0.15	0.24	0.06	0.49	-0.68	0.13	-0.16	-0.01	-0.01	0.03	-0.17	-0.02	-0.09	0.27	5.24	-4.18	0.08	-0.68	-0.33

(注) 貯蓄率を s 、所得総額を I 、所得項目 i の額を I_i 、消費額を C とすると、貯蓄率の変化要因は下式のように分解される。

上記寄与度分解においては、同式の第1項を消費要因、第2項を所得要因とし、第3項は捨象している。

$$\Delta s = -\frac{1}{I} \Delta C + \frac{C}{I(I + \Delta I)} \sum \Delta I_i + \frac{1}{I(I + \Delta I)} \Delta C \sum \Delta I_i$$

図 2－7 家計貯蓄率

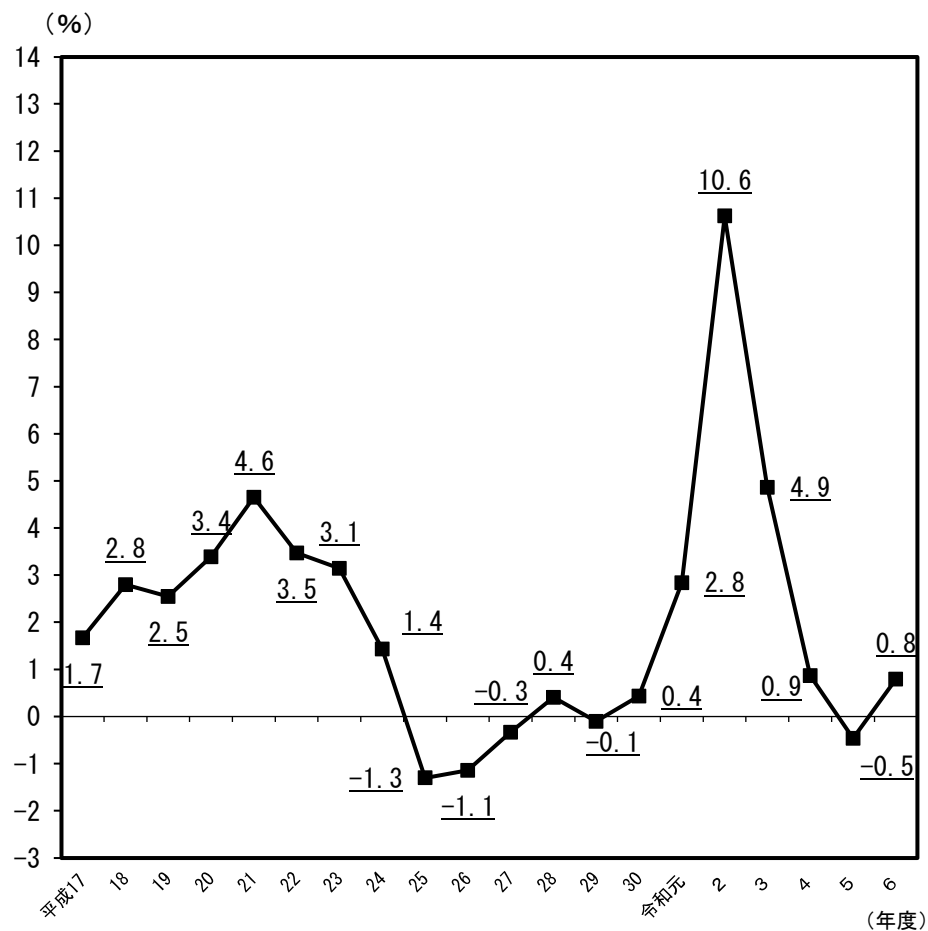
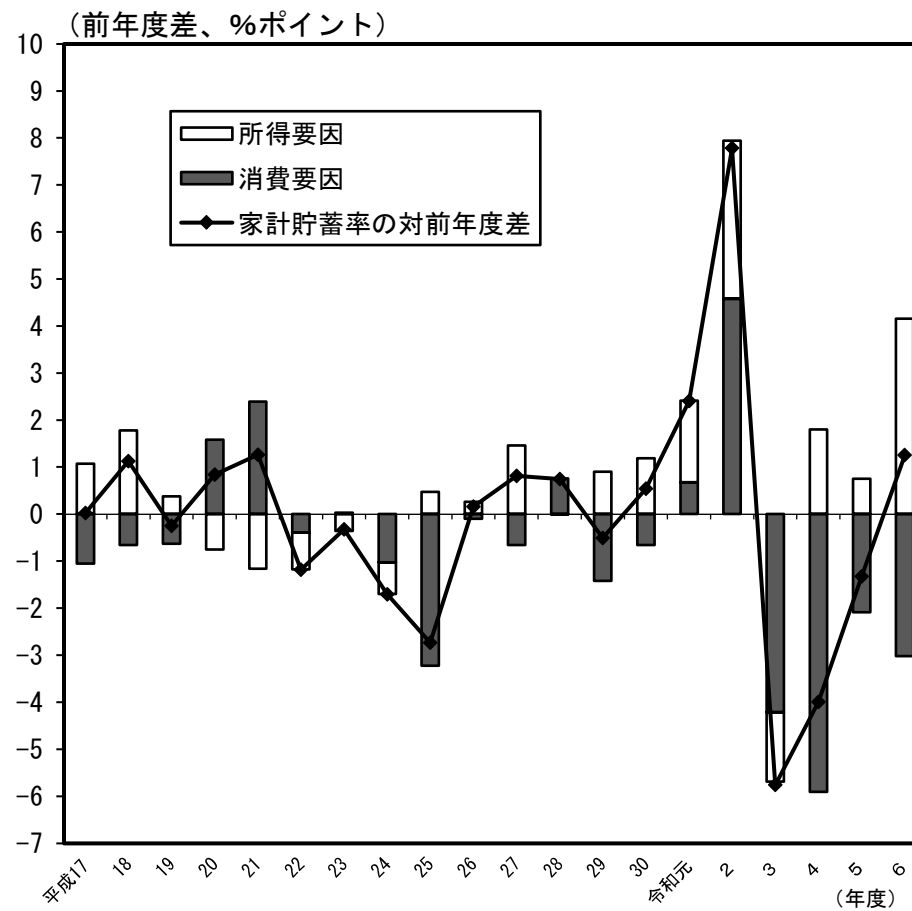


図 2－8 家計貯蓄率前年度差に対する
所得・消費要因別寄与度



3. 生産

令和6暦年の経済活動別（産業別）GDPの構成比（名目）をみると、第1次産業のシェアは1.0%、第2次産業のシェアは24.4%、第3次産業のシェアは74.7%となった。

経済活動別GDPの構成比（名目）

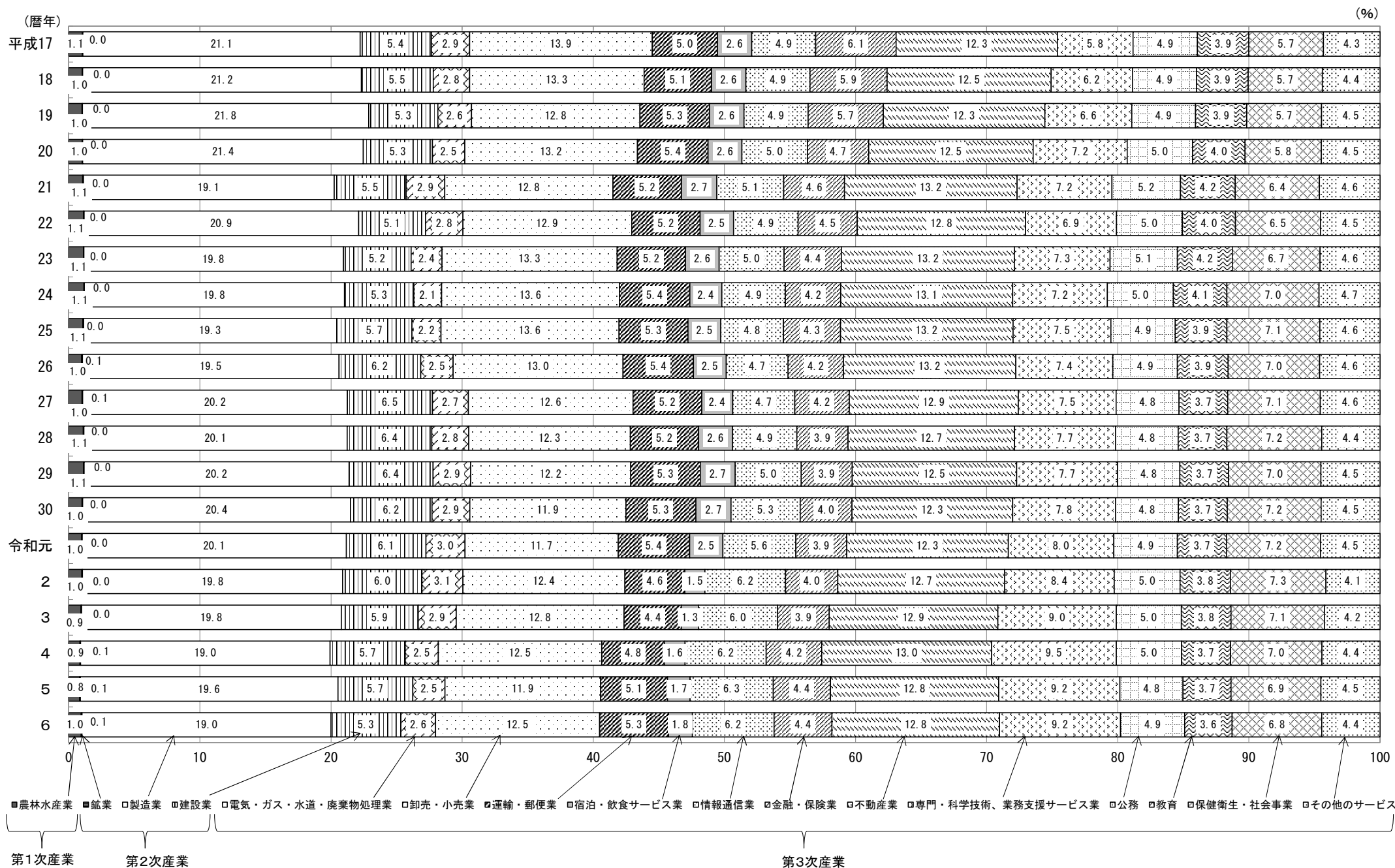
	平成 17暦年	18暦年	19暦年	20暦年	21暦年	22暦年	23暦年	24暦年	25暦年	26暦年	27暦年	28暦年	29暦年	30暦年	令和 元暦年	2 暦年	3 暦年	4 暦年	5 暦年	6 暦年
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
1. 農林水産業	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.8	1.0
2. 鉱業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
3. 製造業	21.1	21.2	21.8	21.4	19.1	20.9	19.8	19.8	19.3	19.5	20.2	20.1	20.2	20.4	20.1	19.8	19.8	19.0	19.6	19.0
4. 電気・ガス・水道・廃棄物処理業	2.9	2.8	2.6	2.5	2.9	2.8	2.4	2.1	2.2	2.5	2.7	2.8	2.9	2.9	3.0	3.1	2.9	2.5	2.5	2.6
5. 建設業	5.4	5.5	5.3	5.3	5.5	5.1	5.2	5.3	5.7	6.2	6.5	6.4	6.4	6.2	6.1	6.0	5.9	5.7	5.7	5.3
6. 卸売・小売業	13.9	13.3	12.8	13.2	12.8	12.9	13.3	13.6	13.6	13.0	12.6	12.3	12.2	11.9	11.7	12.4	12.8	12.5	11.9	12.5
7. 運輸・郵便業	5.0	5.1	5.3	5.4	5.2	5.2	5.2	5.4	5.3	5.4	5.2	5.2	5.3	5.3	5.4	4.6	4.4	4.8	5.1	5.3
8. 宿泊・飲食サービス業	2.6	2.6	2.6	2.6	2.7	2.5	2.6	2.4	2.5	2.5	2.4	2.6	2.7	2.7	2.5	1.5	1.3	1.6	1.7	1.8
9. 情報通信業	4.9	4.9	4.9	5.0	5.1	4.9	5.0	4.9	4.8	4.7	4.7	4.9	5.0	5.3	5.6	6.2	6.0	6.2	6.3	6.2
10. 金融・保険業	6.1	5.9	5.7	4.7	4.6	4.5	4.4	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9	4.2	4.4	4.4
11. 不動産業	12.3	12.5	12.3	12.5	13.2	12.8	13.2	13.1	13.2	13.2	12.9	12.7	12.5	12.3	12.3	12.7	12.9	13.0	12.8	12.8
12. 専門・科学技術、業務支援サービス業	5.8	6.2	6.6	7.2	7.2	6.9	7.3	7.2	7.5	7.4	7.5	7.7	7.7	7.8	8.0	8.4	9.0	9.5	9.2	9.2
13. 公務	4.9	4.9	4.9	5.0	5.2	5.0	5.1	5.0	4.9	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9	5.0	5.0	5.0	4.8	4.9
14. 教育	3.9	3.9	3.9	4.0	4.2	4.0	4.2	4.1	3.9	3.9	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.8	3.8	3.7	3.7	3.6
15. 保健衛生・社会事業	5.7	5.7	5.7	5.8	6.4	6.5	6.7	7.0	7.1	7.0	7.1	7.2	7.0	7.2	7.2	7.3	7.1	7.0	6.9	6.8
16. その他のサービス	4.3	4.4	4.5	4.5	4.6	4.5	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	4.4	4.5	4.5	4.5	4.1	4.2	4.4	4.5	4.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第1次産業（農林水産業）	1.1	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	0.8	1.0
第2次産業（鉱業、製造業、建設業）	26.6	26.8	27.1	26.7	24.7	26.1	25.0	25.2	25.1	25.8	26.7	26.6	26.7	26.7	26.3	25.9	25.7	24.8	25.4	24.4
第3次産業（その他）	72.3	72.2	71.8	72.3	74.3	72.8	73.9	73.7	73.8	73.2	72.3	72.3	72.2	72.3	72.8	73.1	73.4	74.3	73.8	74.7
市場生産者	89.0	89.0	89.1	89.0	88.5	88.9	88.6	88.7	89.0	89.0	89.2	89.3	89.4	89.4	89.3	88.9	89.0	89.1	89.4	89.3
一般政府	9.0	8.9	8.8	9.0	9.4	9.0	9.2	9.1	8.8	8.9	8.6	8.5	8.5	8.5	8.5	8.8	8.7	8.7	8.4	8.5
対家計民間非営利団体	2.0	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1	2.2	2.3	2.2	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2

（注1）各経済活動には市場生産者のほか、一般政府、対家計民間非営利団体からなる非市場生産者を含む。

（注2）上記は、経済活動別付加価値の合計（国内総生産（GDP）とは異なる）に対する構成比。

（注3）不動産業の生産額には、持ち家の帰属家賃（持ち家を賃貸と同様のサービス生産と考えること）を含む。

図3 経済活動別GDP構成比（名目）



4. 純貸出(+)／純借入(-)

(1) 制度部門別純貸出(+)／純借入(-)

令和6年度の制度部門別純貸出(+)／純借入(-)（対名目GDP比）については、非金融法人企業と金融機関がそれぞれ2.2%、0.8%とプラス幅が縮小した一方、家計が2.0%とプラス幅が拡大し、一般政府が▲1.4%とマイナス幅が縮小した。こうしたことにより、一国全体の純貸出／純借入については4.6%、実額では29.2兆円とプラス幅が拡大した。

(注) 海外部門の数値について、符号を逆転させたものが、一国全体の数値となる。

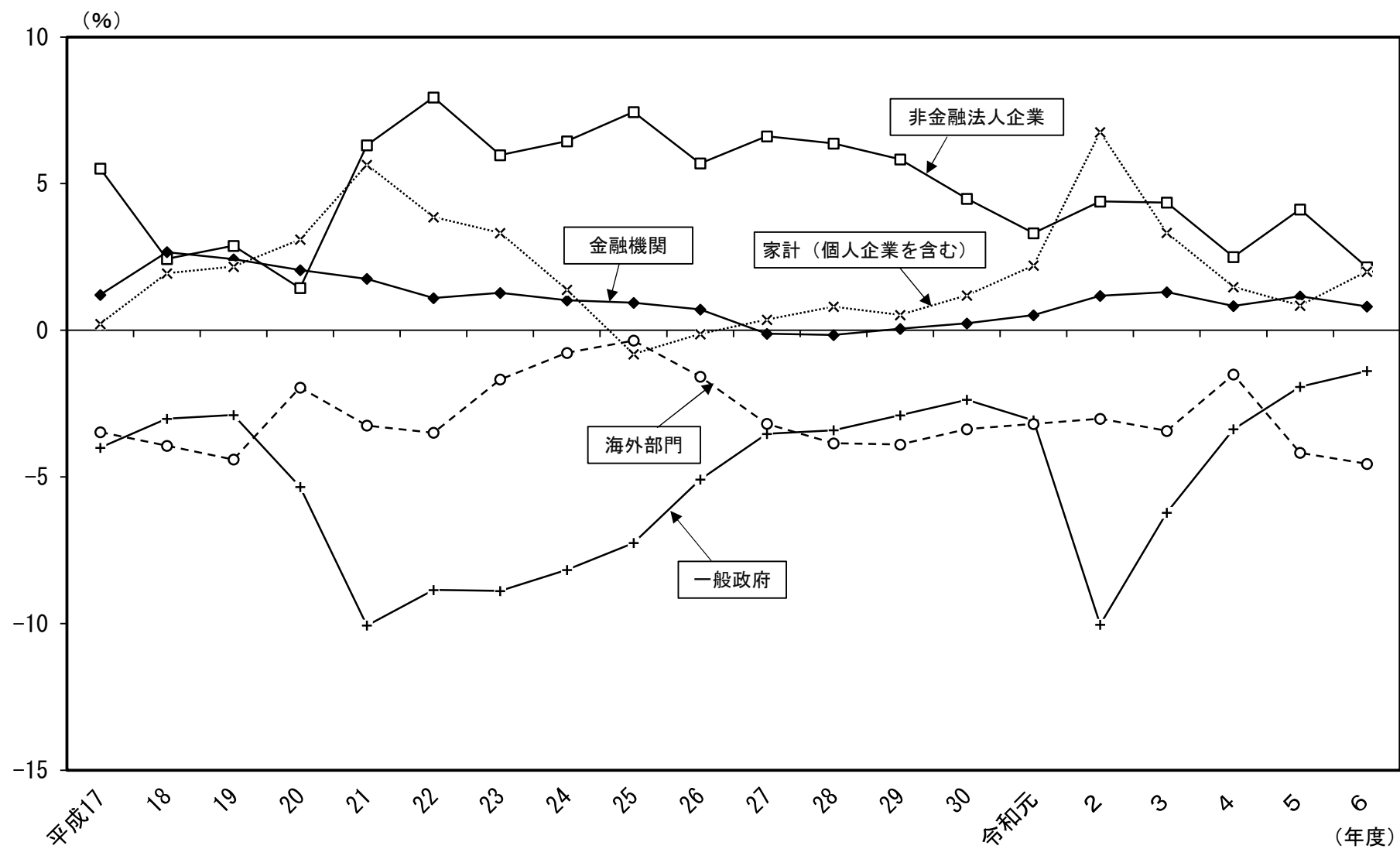
i) 実額

	(兆円)																			
	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
非金融法人企業	29.7	13.2	15.6	7.5	31.6	40.4	30.1	32.5	38.6	30.4	36.5	35.4	33.1	25.6	18.9	24.4	25.1	14.8	25.5	13.9
金融機関	6.5	14.5	13.2	10.7	8.8	5.6	6.4	5.2	4.9	3.8	-0.7	-0.9	0.3	1.4	2.9	6.5	7.5	4.9	7.2	5.2
一般政府	-21.6	-16.4	-15.7	-27.9	-50.4	-45.1	-44.8	-41.2	-37.6	-27.2	-19.5	-19.0	-16.5	-13.5	-17.5	-55.6	-35.9	-20.0	-11.9	-8.9
家計	1.2	10.5	11.8	16.2	28.3	19.7	16.7	7.0	-4.2	-0.7	2.0	4.5	3.0	6.8	12.6	37.5	19.2	8.7	5.2	12.9
対家計民間非営利団体	-1.0	-0.3	-0.2	-0.5	-0.9	0.1	-0.8	-0.3	-0.2	0.9	0.6	0.7	0.5	2.0	1.0	2.0	2.2	0.4	-1.5	-0.2
海外部門	-18.7	-21.4	-24.0	-10.2	-16.3	-17.8	-8.4	-3.9	-1.8	-8.4	-17.6	-21.4	-22.1	-19.2	-18.2	-16.7	-19.8	-8.9	-25.9	-29.2

ii) 対名目GDP比

	(%)																			
	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
非金融法人企業	5.5	2.4	2.9	1.4	6.3	7.9	6.0	6.4	7.4	5.7	6.6	6.4	5.8	4.5	3.3	4.4	4.4	2.5	4.1	2.2
金融機関	1.2	2.7	2.4	2.1	1.8	1.1	1.3	1.0	0.9	0.7	-0.1	-0.2	0.1	0.2	0.5	1.2	1.3	0.8	1.2	0.8
一般政府	-4.0	-3.0	-2.9	-5.3	-10.1	-8.9	-8.9	-8.2	-7.3	-5.1	-3.5	-3.4	-2.9	-2.4	-3.1	-10.0	-6.2	-3.4	-1.9	-1.4
家計	0.2	1.9	2.2	3.1	5.6	3.9	3.3	1.4	-0.8	-0.1	0.4	0.8	0.5	1.2	2.2	6.8	3.3	1.5	0.8	2.0
対家計民間非営利団体	-0.2	-0.1	-0.0	-0.1	-0.2	0.0	-0.2	-0.1	-0.0	0.2	0.1	0.1	0.1	0.4	0.2	0.4	0.4	0.1	-0.2	-0.0
海外部門	-3.5	-3.9	-4.4	-2.0	-3.2	-3.5	-1.7	-0.8	-0.3	-1.6	-3.2	-3.9	-3.9	-3.4	-3.2	-3.0	-3.4	-1.5	-4.2	-4.6

図4-1 制度部門別の純貸出(+)／純借入(-) (対名目GDP比)



(2) 一般政府のプライマリーバランス

令和6年度の一般政府の財政状況を、純貸出(+)／純借入(-)から利子(F I S I M調整前)の受払による増減を控除した、いわゆる「プライマリーバランス」(対名目GDP比)でみると、地方政府(0.5%)のプラス幅が縮小したが、中央政府(▲2.2%)がマイナス幅を縮小したことにより、一般政府全体では▲1.3%とマイナス幅が縮小した(4年連続のマイナス幅縮小)。なお、社会保障基金(0.5%)はプラス幅が拡大した。

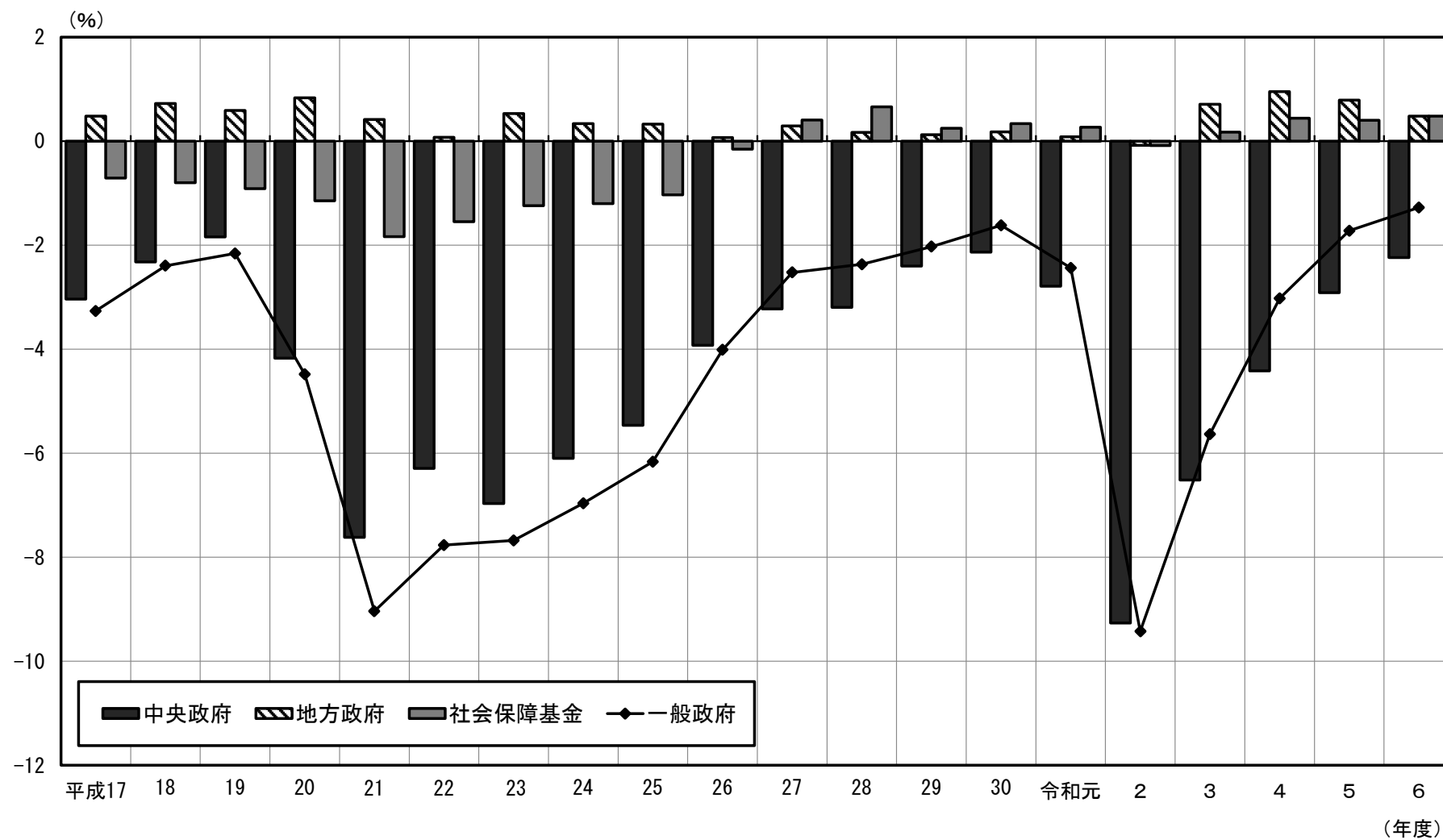
i) 実額 (兆円)

	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般政府	-17.6	-13.0	-11.7	-23.4	-45.3	-39.6	-38.7	-35.1	-32.0	-21.4	-13.9	-13.2	-11.5	-9.2	-13.9	-52.3	-32.5	-17.9	-10.7	-8.2
中央政府	-16.4	-12.6	-10.0	-21.8	-38.2	-32.0	-35.1	-30.8	-28.4	-21.0	-17.8	-17.8	-13.6	-12.2	-15.9	-51.4	-37.6	-26.1	-18.0	-14.4
地方政府	2.6	3.9	3.2	4.4	2.1	0.4	2.7	1.7	1.7	0.4	1.6	0.9	0.7	1.0	0.5	-0.4	4.1	5.6	4.9	3.1
社会保障基金	-3.8	-4.3	-5.0	-6.0	-9.2	-7.9	-6.3	-6.1	-5.3	-0.8	2.3	3.7	1.4	1.9	1.5	-0.5	1.0	2.6	2.5	3.1

ii) 対名目GDP比 (%)

	平成 17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般政府	-3.3	-2.4	-2.2	-4.5	-9.0	-7.8	-7.7	-7.0	-6.2	-4.0	-2.5	-2.4	-2.0	-1.6	-2.4	-9.4	-5.6	-3.0	-1.7	-1.3
中央政府	-3.0	-2.3	-1.8	-4.2	-7.6	-6.3	-7.0	-6.1	-5.5	-3.9	-3.2	-3.2	-2.4	-2.1	-2.8	-9.3	-6.5	-4.4	-2.9	-2.2
地方政府	0.5	0.7	0.6	0.8	0.4	0.1	0.5	0.3	0.3	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1	-0.1	0.7	1.0	0.8	0.5
社会保障基金	-0.7	-0.8	-0.9	-1.1	-1.8	-1.5	-1.2	-1.2	-1.0	-0.2	0.4	0.7	0.2	0.3	0.3	-0.1	0.2	0.4	0.4	0.5

図４－２ 一般政府のプライマリーバランス（対名目GDP比）



5. 一人当たり名目GDP、名目GNI、国民所得、実質GDP

令和6年度は、一人当たりの名目GDPが519.0万円となり、前年度より20.9万円増加（4年連続の増加）、一人当たりの名目GNIが551.1万円となり、前年度より23.7万円増加（4年連続の増加）、一人当たりの国民所得（要素費用表示）が365.2万円となり、前年度より10.2万円増加（4年連続の増加）、一人当たりの実質GDPが474.1万円となり、前年度より4.4万円増加（4年連続の増加）となった。

(参考)

年 度	一人当たり名目GDP		一人当たり名目GNI		一人当たり国民所得		一人当たり実質GDP		総人口	
	実額 (千円)	前年度比 (%)	実額 (千円)	前年度比 (%)	実額 (千円)	前年度比 (%)	実額 (千円)	前年度比 (%)	実数 (千人)	前年度比 (%)
平成 17 (2005)	4,218	0.8	4,319	1.2	3,002	-0.5	4,172	2.3	127,761	0.0
18 (2006)	4,245	0.6	4,363	1.0	3,062	2.0	4,232	1.5	127,876	0.1
19 (2007)	4,248	0.1	4,378	0.3	3,068	0.2	4,277	1.1	128,002	0.1
20 (2008)	4,080	-4.0	4,179	-4.5	2,820	-8.1	4,133	-3.4	128,053	0.0
21 (2009)	3,912	-4.1	4,012	-4.0	2,731	-3.1	4,007	-3.1	128,031	-0.0
22 (2010)	3,977	1.7	4,085	1.8	2,829	3.6	4,143	3.4	128,033	0.0
23 (2011)	3,946	-0.8	4,057	-0.7	2,783	-1.6	4,173	0.7	127,771	-0.2
24 (2012)	3,955	0.2	4,067	0.2	2,802	0.7	4,211	0.9	127,571	-0.2
25 (2013)	4,075	3.0	4,218	3.7	2,927	4.5	4,337	3.0	127,393	-0.1
26 (2014)	4,196	3.0	4,352	3.2	2,980	1.8	4,358	0.5	127,217	-0.1
27 (2015)	4,343	3.5	4,510	3.6	3,115	4.5	4,441	1.9	127,086	-0.1
28 (2016)	4,380	0.8	4,531	0.5	3,109	-0.2	4,471	0.7	127,012	-0.1
29 (2017)	4,473	2.1	4,634	2.3	3,177	2.2	4,556	1.9	126,896	-0.1
30 (2018)	4,497	0.5	4,669	0.8	3,224	1.5	4,588	0.7	126,727	-0.1
令和 元 (2019)	4,510	0.3	4,683	0.3	3,184	-1.3	4,552	-0.8	126,525	-0.2
2 (2020)	4,394	-2.6	4,551	-2.8	3,005	-5.6	4,394	-3.5	126,161	-0.3
3 (2021)	4,594	4.5	4,825	6.0	3,211	6.9	4,590	4.5	125,513	-0.5
4 (2022)	4,736	3.1	5,015	3.9	3,355	4.5	4,677	1.9	124,925	-0.5
5 (2023)	4,981	5.2	5,274	5.2	3,550	5.8	4,697	0.4	124,341	-0.5
6 (2024)	5,190	4.2	5,511	4.5	3,652	2.9	4,741	0.9	123,776	-0.5

(出所) 総人口：総務省「人口推計月報」月初人口の単純平均。

(注) 一人当たり名目GDP、一人当たり名目GNI、一人当たり国民所得、一人当たり実質GDPは、それぞれ名目国内総生産、国民総所得、国民所得、実質国内総生産の年度値を各月初人口の年度平均で割ったもの。実質GDPは、2020暦年連鎖価格。

6. GDPの国際比較

(1) 主要国の名目GDP

我が国の名目GDPは、令和6（2024）暦年には4兆1,869億ドルとなり、世界のGDPに占める比率は3.8%となった。

	平成 17暦年 (2005)	平成 18暦年 (2006)	平成 19暦年 (2007)	平成 20暦年 (2008)	平成 21暦年 (2009)	平成 22暦年 (2010)	平成 23暦年 (2011)	平成 24暦年 (2012)	平成 25暦年 (2013)	平成 26暦年 (2014)	平成 27暦年 (2015)	平成 28暦年 (2016)	平成 29暦年 (2017)	平成 30暦年 (2018)	令和 元暦年 (2019)	令和 2暦年 (2020)	令和 3暦年 (2021)	令和 4暦年 (2022)	令和 5暦年 (2023)	令和 6暦年 (2024)
アメリカ（10億ドル） （世界に占める比率、%）	13,039.2 27.2	13,815.6 26.6	14,474.2 24.7	14,769.9 22.9	14,478.1 23.7	15,049.0 22.5	15,599.7 20.9	16,254.0 21.4	16,880.7 21.6	17,608.1 22.0	18,295.0 24.2	18,804.9 24.4	19,612.1 23.9	20,656.5 23.7	21,540.0 24.3	21,354.1 24.7	23,681.2 24.0	26,006.9 25.3	27,720.7 25.8	29,202.4 26.2
中国（10億ドル） （世界に占める比率、%）	2,317.6 4.8	2,791.5 5.4	3,604.1 6.1	4,667.3 7.3	5,189.6 8.5	6,192.6 9.2	7,671.8 10.3	8,673.7 11.4	9,743.1 12.5	10,674.5 13.3	11,280.8 14.9	11,456.0 14.9	12,537.6 15.3	14,147.8 16.2	14,560.2 16.4	14,996.4 17.4	18,201.7 18.4	18,316.8 17.8	18,270.4 17.0	18,743.8 16.8
ドイツ（10億ドル） （世界に占める比率、%）	2,893.4 6.0	3,046.3 5.9	3,484.1 5.9	3,808.2 5.9	3,478.5 5.7	3,467.1 5.2	3,823.6 5.1	3,596.5 4.7	3,807.0 4.9	3,964.9 4.9	3,425.1 4.5	3,536.8 4.6	3,765.4 4.6	4,055.4 4.6	3,959.9 4.5	3,941.4 4.6	4,355.3 4.4	4,201.0 4.1	4,562.2 4.2	4,685.6 4.2
日本（10億ドル） （世界に占める比率、%）	4,878.4 10.2	4,647.8 8.9	4,624.5 7.9	5,159.8 8.0	5,338.6 8.7	5,811.7 8.7	6,279.1 8.4	6,332.4 8.3	5,270.6 6.7	4,990.3 6.2	4,535.0 6.0	5,108.4 6.6	5,038.7 6.1	5,155.9 5.9	5,245.7 5.9	5,188.7 6.0	5,224.0 5.3	4,451.8 4.3	4,385.4 4.1	4,186.9 3.8
インド（10億ドル） （世界に占める比率、%）	820.4 1.7	940.3 1.8	1,216.7 2.1	1,198.9 1.9	1,341.9 2.2	1,675.6 2.5	1,823.1 2.4	1,827.6 2.4	1,856.7 2.4	2,039.1 2.5	2,103.6 2.8	2,294.8 3.0	2,651.5 3.2	2,702.9 3.1	2,835.6 3.2	2,674.9 3.1	3,167.3 3.2	3,346.1 3.3	3,638.5 3.4	3,909.9 3.5
イギリス（10億ドル） （世界に占める比率、%）	2,551.4 5.3	2,719.6 5.2	3,104.9 5.3	2,945.4 4.6	2,429.3 4.0	2,496.7 3.7	2,675.6 3.6	2,719.7 3.6	2,796.9 3.6	3,085.4 3.8	2,945.6 3.9	2,706.8 3.5	2,699.2 3.3	2,897.2 3.3	2,875.7 3.2	2,724.0 3.2	3,194.6 3.2	3,181.2 3.1	3,420.8 3.2	3,685.9 3.3
フランス（10億ドル） （世界に占める比率、%）	2,192.1 4.6	2,317.9 4.5	2,655.8 4.5	2,926.8 4.5	2,700.1 4.4	2,646.2 3.9	2,870.4 3.9	2,683.0 3.5	2,816.1 3.6	2,861.2 3.6	2,442.5 3.2	2,470.4 3.2	2,588.9 3.2	2,781.6 3.2	2,722.8 3.1	2,647.9 3.1	2,966.4 3.0	2,794.8 2.7	3,056.3 2.8	3,160.4 2.8
イタリア（10億ドル） （世界に占める比率、%）	1,865.0 3.9	1,958.6 3.8	2,222.5 3.8	2,417.5 3.8	2,209.5 3.6	2,144.9 3.2	2,307.0 3.1	2,097.9 2.8	2,153.2 2.8	2,173.3 2.7	1,845.4 2.4	1,887.1 2.4	1,970.7 2.4	2,099.4 2.4	2,019.6 2.3	1,907.5 2.2	2,179.2 2.2	2,104.1 2.0	2,316.7 2.2	2,380.8 2.1
カナダ（10億ドル） （世界に占める比率、%）	1,173.5 2.4	1,319.4 2.5	1,468.9 2.5	1,552.9 2.4	1,376.5 2.3	1,617.3 2.4	1,793.3 2.4	1,828.4 2.4	1,846.6 2.4	1,805.8 2.3	1,556.5 2.1	1,528.0 2.0	1,649.3 2.0	1,725.3 2.0	1,743.7 2.0	1,655.7 1.9	2,022.4 2.0	2,190.4 2.1	2,173.3 2.0	2,243.6 2.0
ブラジル（10億ドル） （世界に占める比率、%）	891.6 1.9	1,107.6 2.1	1,397.1 2.4	1,695.9 2.6	1,667.0 2.7	2,208.8 3.3	2,616.2 3.5	2,465.2 3.2	2,472.8 3.2	2,456.0 3.1	1,802.2 2.4	1,795.7 2.3	2,063.5 2.5	1,916.9 2.2	1,873.3 2.1	1,476.1 1.7	1,670.6 1.7	1,951.9 1.9	2,191.1 2.0	2,185.8 2.0
ロシア（10億ドル） （世界に占める比率、%）	764.0 1.6	989.9 1.9	1,299.7 2.2	1,660.8 2.6	1,222.6 2.0	1,524.9 2.3	2,045.9 2.7	2,208.3 2.9	2,292.5 2.9	2,059.2 2.6	1,363.5 1.8	1,276.8 1.7	1,574.2 1.9	1,657.3 1.9	1,693.1 1.9	1,493.1 1.7	1,829.2 1.9	2,291.6 2.2	2,071.5 1.9	2,173.8 1.9
韓国（10億ドル） （世界に占める比率、%）	971.5 2.0	1,094.5 2.1	1,220.8 2.1	1,093.5 1.7	982.8 1.6	1,192.8 1.8	1,307.1 1.8	1,335.3 1.8	1,434.7 1.8	1,556.3 1.9	1,539.2 2.0	1,579.2 2.0	1,710.2 2.1	1,824.3 2.1	1,751.0 2.0	1,744.1 2.0	1,942.3 2.0	1,799.4 1.7	1,844.8 1.7	1,875.4 1.7
世界全体（10億ドル）	47,999.6	52,024.6	58,689.7	64,360.3	61,116.5	67,010.7	74,500.3	76,061.3	78,092.7	80,196.8	75,692.8	77,144.4	82,162.3	87,306.6	88,738.0	86,433.3	98,866.2	102,915.8	107,362.8	111,610.9

（資料出所）日本以外のOECD加盟国（上記のうち日本、中国、ロシア、ブラジル、インド以外の各国）：OECD“OECD Data Explorer”（令和7年12月現在）

日本：経済社会総合研究所推計値

（円の対ドルレートは、東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の12か月単純平均値を利用。）

中国：中国統計年鑑2025（為替レートはIMF“International Financial Statistics”）

ロシア、ブラジル、インド：世界銀行“World Development Indicators Database”

世界全体：日本除くOECD加盟37か国はOECD“OECD Data Explorer”、日本及び中国は上記資料、その他の国は世界銀行“World Development Indicators database”より作成。

（注）中国は香港及びマカオを含まない。インドは会計年度。

（参考）2023（令和5）暦年における、円の対米ドルレートは140.5（円／ドル）（東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の12か月単純平均値）

2024（令和6）暦年における、円の対米ドルレートは151.5（円／ドル）（同上）

(2) 主要国の一人当たり名目GDP

我が国の一人当たりの名目GDPは、令和6（2024）暦年には3万3,785ドルとなり、OECD加盟国の中で第24位となった。

	平成 17暦年 (2005)	平成 18暦年 (2006)	平成 19暦年 (2007)	平成 20暦年 (2008)	平成 21暦年 (2009)	平成 22暦年 (2010)	平成 23暦年 (2011)	平成 24暦年 (2012)	平成 25暦年 (2013)	平成 26暦年 (2014)	平成 27暦年 (2015)	平成 28暦年 (2016)	平成 29暦年 (2017)	平成 30暦年 (2018)	令和 元暦年 (2019)	令和 2 暦年 (2020)	令和 3 暦年 (2021)	令和 4 暦年 (2022)	令和 5 暦年 (2023)	令和 6 暦年 (2024)
アメリカ（ドル） (OECD加盟国中の順位)	44,052 7位	46,234 8位	47,976 11位	48,498 12位	47,123 9位	48,570 9位	49,952 12位	51,645 8位	53,235 7位	55,094 9位	56,797 5位	57,931 6位	60,002 6位	62,825 6位	65,171 6位	64,351 5位	71,220 6位	77,778 6位	82,223 6位	85,836 6位
ドイツ（ドル） (OECD加盟国中の順位)	35,573 17位	37,529 16位	43,017 16位	47,152 15位	43,221 13位	43,185 16位	47,631 16位	44,741 16位	47,282 14位	49,096 14位	42,105 15位	43,202 13位	45,898 13位	49,362 13位	48,172 13位	47,992 13位	53,116 12位	50,904 14位	54,777 12位	56,103 13位
カナダ（ドル） (OECD加盟国中の順位)	36,396 16位	40,507 12位	44,662 14位	46,706 16位	40,931 17位	47,561 10位	52,224 9位	52,670 7位	52,638 8位	50,961 12位	43,594 13位	42,314 14位	45,130 14位	46,538 15位	46,353 15位	43,538 16位	52,887 14位	56,257 10位	54,220 14位	54,340 15位
イギリス（ドル） (OECD加盟国中の順位)	42,232 9位	44,711 10位	50,635 9位	47,642 14位	39,018 18位	39,782 18位	42,278 18位	42,688 17位	43,607 16位	47,747 16位	45,255 11位	41,258 16位	40,918 17位	43,706 16位	43,159 17位	40,813 19位	47,692 18位	47,035 18位	49,920 17位	53,244 16位
フランス（ドル） (OECD加盟国中の順位)	34,816 18位	36,563 17位	41,644 17位	45,645 17位	41,900 14位	40,870 17位	44,123 17位	41,048 18位	42,873 17位	43,338 18位	36,832 18位	37,114 19位	38,738 20位	41,433 19位	40,400 20位	39,155 20位	43,663 19位	40,981 19位	44,700 19位	46,103 19位
イタリア（ドル） (OECD加盟国中の順位)	32,063 19位	33,537 19位	37,826 18位	40,829 18位	37,100 19位	35,857 19位	38,432 19位	34,854 20位	35,702 21位	36,028 21位	30,640 21位	31,392 21位	32,844 22位	35,062 22位	33,813 22位	32,091 22位	36,853 22位	35,654 20位	39,277 20位	40,385 20位
韓国（ドル） (OECD加盟国中の順位)	20,163 24位	22,597 23位	25,075 24位	22,291 27位	19,932 26位	24,071 24位	26,175 23位	26,600 23位	28,449 23位	30,667 22位	30,172 22位	30,832 22位	33,297 21位	35,364 21位	33,827 21位	33,646 21位	37,518 21位	34,822 22位	35,674 21位	36,239 21位
日本（ドル） (OECD加盟国中の順位)	38,185 12位	36,357 18位	36,134 19位	40,297 19位	41,697 15位	45,389 13位	49,113 14位	49,620 10位	41,359 19位	39,213 19位	35,677 19位	40,212 17位	39,698 19位	40,671 20位	41,440 19位	41,096 18位	41,556 20位	35,597 21位	35,229 22位	33,785 24位
ロシア（ドル） (OECD加盟国中の順位)	5,323 —	6,920 —	9,101 —	11,635 —	8,563 —	10,675 —	14,305 —	15,402 —	15,941 —	14,055 —	9,278 —	8,663 —	10,659 —	11,212 —	11,448 —	10,108 —	12,425 —	15,620 —	14,159 —	14,889 —
中国（ドル） (OECD加盟国中の順位)	1,778 —	2,129 —	2,735 —	3,523 —	3,898 —	4,629 —	5,704 —	6,405 —	7,147 —	7,781 —	8,175 —	8,255 —	8,980 —	10,086 —	10,343 —	10,628 —	12,887 —	12,971 —	12,951 —	13,303 —
ブラジル（ドル） (OECD加盟国中の順位)	4,828 —	5,934 —	7,410 —	8,908 —	8,679 —	11,403 —	13,397 —	12,522 —	12,459 —	12,275 —	8,936 —	8,836 —	10,081 —	9,301 —	9,030 —	7,074 —	7,973 —	9,281 —	10,378 —	10,311 —
インド（ドル） (OECD加盟国中の順位)	710 —	802 —	1,022 —	993 —	1,095 —	1,348 —	1,445 —	1,429 —	1,433 —	1,554 —	1,584 —	1,708 —	1,950 —	1,966 —	2,041 —	1,907 —	2,240 —	2,347 —	2,530 —	2,695 —

(資料出所) 日本以外のOECD加盟国（上記のうち日本、中国、ロシア、ブラジル、インド以外の各国）：OECD“OECD Data Explorer”（令和7年12月現在）

日本：経済社会総合研究所推計値

（円の対ドルレートは、東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の12か月単純平均値を利用。人口は、総務省「人口統計月報」月初人口の単純平均を利用。）

中国：中国統計年鑑2025（為替レートはIMF“International Financial Statistics”）

ロシア、ブラジル、インド：世界銀行“World Development Indicators Database”

(注) 中国は香港及びマカオを含まない。インドは会計年度。

(参考) 2023（令和5）暦年における、円の対米ドルレートは140.5（円／ドル）（東京市場インターバンク直物中心相場の各月中平均値の12か月単純平均値）

2024（令和6）暦年における、円の対米ドルレートは151.5（円／ドル）（同上）